

Band Journal 第 59 回全日本吹奏楽コンクール 中国大会の審査講評（2018 年 11 月号）

橋本 真介

第 59 回全日本吹奏楽コンクール中国大会は 8 月 24 日(金)、25 日(土)、26 日(日)の 3 日間にわたり岡山、鳥取、広島、島根、山口の各県代表が岡山県の倉敷市民会館に集まり熱演を繰り広げました。

先月（7 月末）の記録的な西日本豪雨により各地に甚大な被害が相次ぎ、学校によっては練習場所もない中、やっとなぎつけた地区大会・県大会で思いを込めた演奏を奏でたというお話もたくさんうかがいました。そんな中で今回各県を代表して出場した団体の演奏はとっても熱い演奏であったと思います。困難を跳ねのけて前進しようというパワーが音に、また音楽に溢れていました。改めて音楽の持つ力を感じながら感慨深く聴かせていただきました。この大会前夜も大きな台風が直撃し大会の開催が危ぶまれましたが、翌日には雲一つない清々しい朝を迎え、多くの出演者を会場へ安全に迎えました。

1 岡山市立京山中学校 課題曲 IV

自由曲 カプレーティとモンテッキ〜「ロミオとジュリエット」その愛と死〜（天野正道）
冒頭から少々粗さが目立ちましたが、とても明るいサウンドで生き生きとした活発なマーチでした。それぞれの奏者が太いシンのある音で演奏しているので旋律線に説得力を感じました。自由曲は色彩感のあるサウンド。スコアの風景が読み取れるように上手にバランスがコントロールされています。もっと曲の持つ情熱的な音楽を前面に出していいかなと思いました。（銀）

2 下松市立下松中学校 課題曲 IV

自由曲 「GR」よりシンフォニック・セレクション（天野正道）
課題曲は各楽器のバランスが良く、楽器ごとのいい色が伝わってきました。力んでなくとても楽に楽器を響かせているので素直にいい音で届いてきます。時々音程が怪しいのが惜しかったです。管と打がもっと歩み寄りそのあたりの一体感が欲しかったです。自由曲はこの曲の持つ音楽の素晴らしさを引き出して欲しいなと思いました。途中でバテないようにスタミナ的にも考えて欲しいですね。（銀）

3 広島市立五日市中学校 課題曲 IV

自由曲 「ステージ・オーケストラのための組曲」よりリリック・ワルツ、ダンス (D・ショスタコーヴィッチ/デ・メイ編)

とてもシンフォニックで明るい響きでした。所々での粗さや音程などが惜しい感じがしました。自由曲は各楽器の音色の良さをもっと出して欲しいと思いました。和声感やオーケストレーションも聴き手に伝わるようにしたいですね。シンプルな曲だけに音程やサンサンプルの乱れが特に気になりました。(銀)

4 米子市立加茂中学校 課題曲 IV

自由曲 謡と舞〜冬から春への情景〜 (福島弘和)

セクション内でのまとまりが欲しいと思います。リード楽器も口先のリードが振動しただけの薄い音になっていました。今一度バンド全体でのサウンドトレーニングも必要だと思います。自由曲でも同じことが言えますが指揮者と奏者が一緒になって作り出すいい音楽表現をもっと求めてください。それはバンドが目指す1番必要なものではないかなと思います。(銅)

5 出雲市立浜山中学校 課題曲 IV

自由曲 組曲「ハーリ・ヤーノシュ」より戦争とナポレオンの敗北、皇帝と延臣たちの入場 (コダーイ/G・バイナム編)

冒頭からサウンドの良さがよく出ていました。バンド全体が明るいいい響きですが音程のズレや粗い音色になってしまう所が惜しかったです。自由曲はバンドの持つ明るいサウンドに良く合っています。随所に出てくるファンファーレのアインザッツがもっと合うといいですね。曲の持つパワーを存分に発揮していました。各ソロは上手でA・Saxが際立って良かったです。(銀)

6 米子市立東山中学校 課題曲 II

自由曲 バレエ組曲「青銅の騎士」より (R・グリエール/石津谷編)

30人編成でまとまったサウンドを聴かせてくれました。しかしバランス的にバスパートが弱くマーチとしては少々物足りなさを感じました。fで力んだ音色になるのが惜しいです。自由曲はそれぞれで音は鳴っているのですが音程が見えてこない感じがしました。指まかせにせず、奏者一人一人が頭に描いた音程をしっかりと表して欲しいと思いました。(銅)

7 岡山市立操山中学校 課題曲 II

自由曲 大いなる約束の大地〜チングス・ハーン (鈴木英史)

非常にメリハリのあるマーチでした。アインザッツを合わせる発音に意識しまいがちなので常に息の柱を忘れないようにと思います。自由曲の冒頭フルートソロが秀逸。会場の空気を一瞬で変えました。とても色彩感があり柔らかい音色が印象的でした。決して力まない素直なサウンドがとても美しく心に響きました。pやppをもっと大事にすれば表現力の幅が広がるのではないかと思います。(銅)

8 下松市立末武中学校 課題曲 IV

自由曲 富士山～北斎の版画に触発されて～(真島俊夫)

サウンドがぼやけ気味なので音の輪郭やはっきりしたアーティキュレーションが欲しいと思いました。自由曲は管楽器と打楽器の一体感がもっとあっていいと思いました。細かいパッセージにもはっきりした音程が見えるとよりオーケストレーションが見えてくると思います。フレーズを良く感じて楽器の鳴りムラによるデコボコ感が無いようにしてください。感動的なクライマックスでした。(銀)

9 岡山市立芳泉中学校 課題曲 II

自由曲 バレエ音楽「シバの女王ベルキス」より I. II. IV

すっきり見通しのよい洗練された演奏。ベースとパーカッションが歩きたくなるような方向へ導いてくれるような、聴いていて流れが気持ちの良いマーチでした。自由曲は弦楽器の分厚い tutti を木管セクションが深いいい音色で聴かせてくれました。肉厚の響きのブラスセクションも素晴らしいサウンドでした！(銀)

10 防府市立桑山中学校 課題曲 II

自由曲 「風を織る」～吹奏楽の為のセレナード(鈴木英史)

安定感が群を抜いていました。25人のバンドですが1人1人がしっかりいい音色で演奏しているので人数の差を感じさせませんでした。むしろ少人数である為、サウンドがスッキリしており、このIIのマーチのオーケストレーションに良くあったサウンドでした。自由曲は圧巻の演奏！音色、ブレンド感に至るまでお見事でした。欲を言えば最後まで美しいのですが「この場面は〇〇のサウンドが主役」とか曲が進むにつれ音色の変化をより求めたいところでしょうか。(金・代表)

11 出雲市立大社中学校 課題曲 IV

自由曲 歌劇「マノン・レスコー」より(G・プッチーニ/宍倉編)

冒頭の輝かしいサウンドがとても良かったです。テーマの cl.sax の音色が荒々しく聴こえ、アンサンブルやピッチの乱れも惜しいと思いました。自由曲ではオペラの情熱的な音楽を

表現豊かに演奏し、演奏者の熱意が伝わってくる好演でした。バランスとして木管楽器の細かいパッセージが埋もれてしまうことが多くありましたがナイスファイトでした！（金）

12 防府市立華陽中学校 課題曲 IV

自由曲 カントゥス・ソナーレ（鈴木英史）

とても安定感のある演奏で豊富な練習のあとが伺える見事な演奏でした。息の柱が安定していて1人1人しっかりいい響きで演奏しています。自由曲では場面の移り変わりなど曲のキャラクターの違いをもっと表現したらもっと良かったと思います。バランスもとても良くスコアの風景が読み取れる演奏でした。（金）

13 米子市立福米中学校 課題曲 III

自由曲 バレエ音楽「シバの女王ベルキス」より I. II. IV

流れがとても自然でいいフレーズ感を感じさせるワルツでした。その中で細かいアンサンブルの乱れはあったもののいい流れがありました。自由曲は骨太サウンドでダイナミックな演奏。細かいところでしっかりアンサンブルできたら良かったですね。力みすぎて音色に影響しないようしたいですね。（銅）

14 東広島市立黒瀬中学校 課題曲 II

自由曲 シネマ・シメリック（天野正道）

管楽器が2列に横並びになりアンサンブルするにも居心地の良さそうな並びでした。これからの時代、演奏者が演奏し易いこういうセッティングも大アリと感じ、もしかしたらこういう並びは全国的にも増えるかもしれません。実際全体のアンサンブルもよく、よくブレンドされたサウンドでした。自由曲ではこのバンドが持つ最大限のいいサウンドを出していたと思います。（銀）

15 出雲市立平田中学校 課題曲 IV

自由曲 「オセロ」より I. III. IV

とても力強くぐいぐいと迫ってくるような素晴らしいマーチでした。その反面常にテンポが不安定だったと思いました。またfで力み過ぎてキツくなってしまうがちでした。課題としては全体に響きがまとまらず散ってしまう傾向にありました。またA・リード独特の和声感とかメロディの素晴らしさをもっと表現して欲しいと感じました。（銀）

16 出雲市立第一中学校 課題曲 III

自由曲 「海」より III. 風と海の対話（C・ドビュッシー/佐藤編）

冒頭の cl がいい音色から始まりました。曲中に出てくる **accele.rit.**は演奏者の自由に任されていると思いますが、作為的でなく自然な流れで演奏したいですね。自由曲では大きなうねりを表現していました。ドビュッシー特有の **p.pp** など聴き手を惹きつける魅力が欲しいです。息の長いフレーズがぶつ切れにならない様にしましょう。一人一人が豊富な倍音を持っていてバンド全体の大きな響きがとても魅力的でした。(金・代表)

17 東広島市立中央中学校 課題曲 IV

自由曲 ウインドオーケストラのためのマインドスケープ (高昌師)

とても質のよいサウンドでしたが響きにもっと幅が出てくるといいですね。全体的に音の線が細いためか、何となく不安定な印象がありました。もっと身体全体で響かせるような気持ちで取り組んでください。自由曲は打って変わり曲の持つ凄みもありますが、物凄い集中力で引き込まれました。中間部のハーモニーも弱音ですがいい響きを失わないようにしたいですね。(金)

18 岡山市高松中学校 課題曲 II

自由曲 たなばた (酒井格)

明るいサウンドで元気よく始まりました。バスパートのサウンドが充実していましたが、木管のサウンドにもっと響きがあってよいと思います。自由曲でも同じ印象を受け全体的に今一度バランスを考える必要があるかなと思います。リード楽器はリードが疲れてしまったか音が薄くなってしまいました。楽器本来のいい響きをもっと出せるようにしてください。曲の持つ躍動感溢れる音楽をよく表現していました。(銀)

19 広島市立東原中学校 課題曲 III

自由曲 バレエ音楽「中国の不思議な役人」(B・バルトーク/加養編)

とても安定感のある演奏で豊富な練習のあとがうかがえる見事な演奏でした。冒頭の cl がとてもいい音色を奏でました。全体のサウンドも魅力あるものでした。自由曲でも指揮と奏者の奏でる音楽が一体となりいい表情、いい瞬間が多くありました。クラリネットソロ、ブラボー！バンドのサウンドがこの曲とよく合っていました。最後まで集中力が途切れることなく圧巻の演奏！ナイスサウンド！(金・代表)

20 総社市立総社東中学校 課題曲 IV

自由曲 喜歌劇「モスクワのチェリョムシカ」(D・ショスタコーヴィッチ/鈴木編)

とてもクリアでメリハリのある演奏。サウンドは明るく全体のバランスがとても良いです。このバンドが目指す「質のよいサウンド」が強くあるように思いました。自由曲でも確か

な技術とアンサンブル力も素晴らしいです。無理して鳴らさないので余裕のあるサウンドに届いてきます。打楽器がバランス上管楽器を追い越してしまうことしばしばありましたが今回 1 番のナイスサウンドでした！（金）

21 津山市立津山西中学校 課題曲 III

自由曲 波の通り道（酒井格）

とても質のいい木管楽器の音色で始まりました。このワルツのアゴーギグはどれだけ自然に演奏できるかが注目されます。**rit** は流れが止まってしまうほど遅くしてしまう場面が惜しかったように思いました。自由曲ではアンサンブル力が非常に高く各奏者の音が良く集まっています。クライマックスのテンションがすぐ冷めないようフレーズも考えた持続したサウンドも欲しいと思いました。（金）

クラリネット奏者：橋本真介